

議会議案第1号

北朝鮮による弾道ミサイル発射に対する抗議決議

上記の議案を別紙のとおり、会議規則第14条の規定により提出する。

令和6年2月27日

提出者 松原市議会議員

久保貴作

依田眞美子

篠本雄嗣

池内秀仁

森田夏江

北朝鮮による弾道ミサイル発射に対する抗議決議

令和5年12月17日に北朝鮮西岸付近から1発の弾道ミサイルを発射し、さらに翌日18日にも平壤近郊から1発のICBM級の弾道ミサイルを発射した。

令和6年に入り、1月14日に北朝鮮内陸部から1発の弾道ミサイルを発射した。

北朝鮮は、国際社会の再三の警告にもかかわらず、弾道ミサイル等の発射を繰り返している。

これまでの弾道ミサイル等の度重なる発射も含め、一連の北朝鮮の行動は、我が国及び国際社会の平和と安全を脅かすものであり、許されるものではなく、関連する安保理決議に違反するものである。

松原市議会は、これまでも北朝鮮が行った弾道ミサイルの発射に対し、繰り返し、厳重に抗議し、強く非難を行ってきた。

本市議会は、一連の軍事行動を厳しく糾弾するとともに、世界の恒久平和を願い、北朝鮮に対し二度と弾道ミサイルの発射を行わないことを強く求める。

以上、決議する。

令和6年2月27日

松原市議会